

平成31年3月18日

総務大臣 殿

大津市山上町5-37  
株式会社FMおおつ  
代表取締役社長 古田 誠



放送番組審議会議事録の提出について

標記について、放送法施行令第8条第3号の規定により、下記の書類を添えて提出します。

番組審議会議事録(第12回、平成31年2月20日開催)

## 《別紙》

1 開催年月日：平成 31年 2月 20日 午前 10時～

2 開催場所：FMおおつ

3 委員出席

委員総数 5名

出席委員数 4名

出席委員の氏名 池谷博行、新山友希子、西村芳夫、森島洋一

欠席委員の氏名 井上裕子

放送事業者側出席者名 古田 誠

4 議題

一、番組編成

一、番組検討「防災ラジオ滋賀 2019 FMおおつパート」

＝平成 31年 2月 11日(月曜)午後 1時 00分～午後 2時 55分

(115分パート部分 20分)

一、その他

5 議事の概要

番組検討を行った。

6 審議内容

■番組編成について

・4月には、また番組改編期ということになり3ヵ月毎に見直しをしているが、4月に大きく番組編成を変えていく方針。

■出演者の選挙立候補の番組出演取り扱いについて(FMおおつからの諮問に対し)

・「出演者の選挙立候補の番組出演取り扱いについて」は、立候補者および立候補予定者の出演は、公示(告示)の2ヵ月前までに局に通告し、1ヵ月前から出演は自粛する、と番組審議会から意見を頂き、FMおおつは同日社内にこれを通達して速やかに徹底をはかった。

■番組検討

平成 31年 2月 11日(月曜)午後 1時 00分～午後 2時 55分 放送「防災ラジオ滋賀 2019 FMおおつパート」

<悪かった点>

- ・他のコミュニティ局とのインタビューの違いがFMおおつのパートには見られて、インタビューが原稿を読みあげている雰囲気があった。他局のようにその場のリアルな反応が返ってくる内容にしては？
- ・番組内クイズがあったが、BGMが大きすぎて聞き取りにくく、メールアドレスの案内も早口で分からなかった。
- ・番組本編全体のテンションが高くて、いろんな声のトーンもあって、聞いているのに大変疲れた。

<良かった点>

- ・FMおおつも参加して、滋賀県内のFM6局で防災ラジオ協会が発足したことは大変有意義であると評価する。その一環として、「防災ラジオ滋賀2019」にも参加され、唐崎の防災会の取り組みを紹介されたことはよかったと思う。
- ・インタビューについては、風切り音などの雑音防止のために屋外ではなく室内で録音され(少し一本調子の面は否めないが)、内容もかなりしっかりしたものでリスナーの方も防災に対する意識を高めることができたと思う。これからも他の5局に負けないように興味あるよい番組を編集していただくことを期待する。

7 審議機関の答申又は意見に対してとった措置の内容及び年月日

特になし

8 審議機関の答申又は意見の概要の公表

公表の方法

①自社放送(3月18日午後 8時 55分「FMおおつからのお知らせ」)

②事務所への備置き

③自社ホームページ(URL <https://fmotsu.com>)への掲載

公表の内容

審議内容の要約

9 その他参考事項 特になし